









特別寄稿 ウイルスとの共生

モジ市在住 野澤由紀子



コロナ死者の墓 (Foto: Paulo Desana/Dabakuri/Amazônia Real)

外出自粛という時代になつて、私は再びウイルス感染症という言葉を感じました。本棚を見上げました。

それは数年前、東京の本屋で偶然手にした山内一也氏の著書『キラリウイルス感染症』(ふたばら)に新書の本としてた。新書は持ち易いので、南米に移住した我々がウイルスとの共生について、

前年の私が幼児の時は、疫病で危険な状態になり、東京の専門の病院へ搬送され、梅干しを口に含んでほしいと油をガブ飲みさせられたのを記憶しています。

また祖母は100年前のスペイン風邪で、幼い子供達を残して36歳の若さで亡くなったと聞いています。

ブラジルで緊急事態宣言がなされた日、この町ではインフルエンザの予防接種が始まりました。外出自粛の中で街中へ出かけるのは迷いがありましたが、100年前のスペイン風邪がインフルエンザワクチンのAH1N1型であったことを知って、

接種する決心がつきました。過去にワクチンを接種したにもかかわらず、インフルエンザにかかったこと、COVID-19が蔓延したとき、どちらの病気が分らなくなるかもしれないと思つたので、本を読み進めるうちに、もっと恐ろしいことが解つてきたのです。

COVID-19と名のついたウイルスが何に属するものか知りませんが、鳥インフルエンザと人インフルエンザに感染すると、ウイルスのDNAの一部が組み換えを起して、新型インフルエンザの原因になると書かれていました。今回のウイルスの発生地を考へて早々に接種をすませました。

ブラジルに来て最初に感染症を意識したのは、近隣の町イタケアケセツツパで、天然痘が発生のときでした。ジェンナーの話は子供時代に聞いていて種痘は受けていたから遠い昔のものとはかき思つていました。しかし、南米、アジア、アフリカでは1960年代、まだ発生が続いていたので、

これまで家族はウイルスとの戦いを何回か繰り返してきたのですが、一番怖かったのは狂犬病です。発症したら100%の死です。1973年友人が双子を身籠つていて、見るに見かねて預かった犬が狂犬病になったので、

狂犬病については私が9歳の時、学童疎開地で男子生徒が狂犬病で死んだのです。朝礼の時校長先生が一知らない犬や猫に触つてはいけません。甲府にはツツガムシ病があるから、水たまりや沼のようなどころへ入つてはいけません」と言つたのを記憶していました。

また当時、上の娘達に読ませていたトルストイ童話に「犬の話」があつて、預かった犬の動作がよく似ていたので、庭の草花を噛み散らし、トラノオには歯形がついていました。そしてテーパーや椅子の脚などあたり一面紙を噛み砕いて、私を苦しめてくれました。

子供達が4人遊びにきていた日、吠えまくつていた犬が急死したのです。まだ2期の症状でしたが私は狂犬だと直感しました。翌朝、パウリスタのパストール研究所へ運んでもらい、次の日狂犬であることが判明したのです。夫はサンパウロへ3日ほど通い、書類を揃えて13人分の血清を買つてきました。最初の接種は6時間経つて、誰も血清病にならなかつたのでほととしまし、5日目の朝、1

狂犬病の犬 (Photo Credit: Content Providers, CDC/ Barbara Andrews / Public domain)

したにもかかわらず、インフルエンザにかかったことや、COVID-19が蔓延したとき、どちらの病気が分らなくなるかもしれないと思つたので、本を読み進めるうちに、もっと恐ろしいことが解つてきたのです。

COVID-19と名のついたウイルスが何に属するものか知りませんが、鳥インフルエンザと人インフルエンザに感染すると、ウイルスのDNAの一部が組み換えを起して、新型インフルエンザの原因になると書かれていました。今回のウイルスの発生地を考へて早々に接種をすませました。

ブラジルに来て最初に感染症を意識したのは、近隣の町イタケアケセツツパで、天然痘が発生のときでした。ジェンナーの話は子供時代に聞いていて種痘は受けていたから遠い昔のものとはかき思つていました。しかし、南米、アジア、アフリカでは1960年代、まだ発生が続いていたので、

これまで家族はウイルスとの戦いを何回か繰り返してきたのですが、一番怖かったのは狂犬病です。発症したら100%の死です。1973年友人が双子を身籠つていて、見るに見かねて預かった犬が狂犬病になったので、

狂犬病については私が9歳の時、学童疎開地で男子生徒が狂犬病で死んだのです。朝礼の時校長先生が一知らない犬や猫に触つてはいけません。甲府にはツツガムシ病があるから、水たまりや沼のようなどころへ入つてはいけません」と言つたのを記憶していました。

また当時、上の娘達に読ませていたトルストイ童話に「犬の話」があつて、預かった犬の動作がよく似ていたので、庭の草花を噛み散らし、トラノオには歯形がついていました。そしてテーパーや椅子の脚などあたり一面紙を噛み砕いて、私を苦しめてくれました。

子供達が4人遊びにきていた日、吠えまくつていた犬が急死したのです。まだ2期の症状でしたが私は狂犬だと直感しました。翌朝、パウリスタのパストール研究所へ運んでもらい、次の日狂犬であることが判明したのです。夫はサンパウロへ3日ほど通い、書類を揃えて13人分の血清を買つてきました。最初の接種は6時間経つて、誰も血清病にならなかつたのでほととしまし、5日目の朝、1

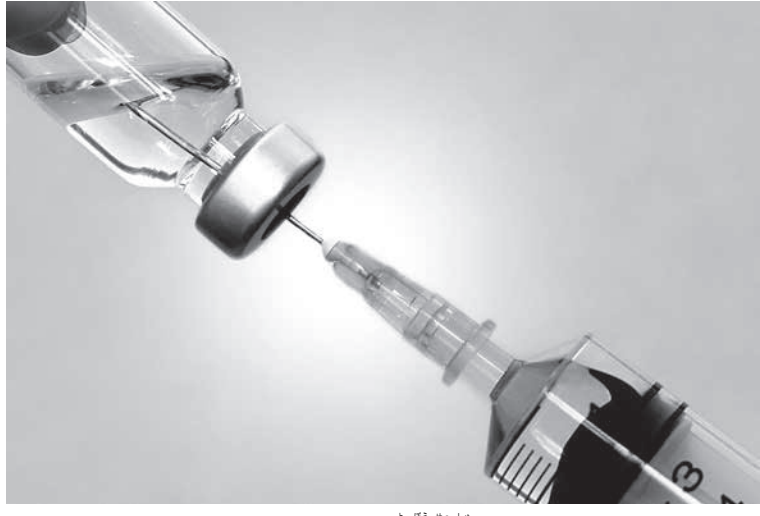
狂犬病の犬 (Photo Credit: Content Providers, CDC/ Barbara Andrews / Public domain)

狂犬病については私が9歳の時、学童疎開地で男子生徒が狂犬病で死んだのです。朝礼の時校長先生が一知らない犬や猫に触つてはいけません。甲府にはツツガムシ病があるから、水たまりや沼のようなどころへ入つてはいけません」と言つたのを記憶していました。

また当時、上の娘達に読ませていたトルストイ童話に「犬の話」があつて、預かった犬の動作がよく似ていたので、庭の草花を噛み散らし、トラノオには歯形がついていました。そしてテーパーや椅子の脚などあたり一面紙を噛み砕いて、私を苦しめてくれました。

子供達が4人遊びにきていた日、吠えまくつていた犬が急死したのです。まだ2期の症状でしたが私は狂犬だと直感しました。翌朝、パウリスタのパストール研究所へ運んでもらい、次の日狂犬であることが判明したのです。夫はサンパウロへ3日ほど通い、書類を揃えて13人分の血清を買つてきました。最初の接種は6時間経つて、誰も血清病にならなかつたのでほととしまし、5日目の朝、1

狂犬病の犬 (Photo Credit: Content Providers, CDC/ Barbara Andrews / Public domain)



ワクチンの予防接種

すたびに心が痛みます。ウイルスの研究が本格的に始まるのは第2次世界大戦以降ですから、若くして原野に倒れた人の中には、病名も分からぬまま亡くなった方もいたと思います。

新型コロナウイルスが蔓延のさなか、経済政策の憂慮もあつて、外出制限が緩和されてくると、ストレス解消などと言つて、若い人や子連れの母親が、一気に街へ繰り出すのを見ると、何かが足りないと思うのはなぜでしょう。

「生きる」ことの教育が足りないのではないのでしょうか。義務教育時代に、自然災害から身を守る訓練や、感染症の細菌やウイルスに対する知識をしっかりと学んでいたら、自身だけでなく周囲の人々の命も守ることができると思ふのです。三重を避けることを徹底して防ごうとも不可能ではないのです。

今、私たちは新型コロナウイルスが終息するのをひたすら願つていますが、地球上には再発を繰り返すウイルス、風土病と言われるウイルス、家畜や鳥類が運んでくるウイルス、実験室から発生するウイルス、開発によつて発生する新型ウイルス、まだ解明されていないウイルスなど、これら先もこれらのウイルスとの共生が考えられます。

この強いウイルス感染症について21世紀を生きていくために、私たちはどうすべきではないでしょうか。

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

喜び分かち合える社会に 「欲望の経済を終わらせる」の井手英策さん

【共同】 気鋭の財政学者、井手英策さんは新著で「本邦の経済とは何か」を問うた。収益や経済成長の追求に偏り、他者を必要とする語りながら、格差を拡大し、人々に自己責任の呪縛をかけるような主義主張が、なぜ日本に受け入れられたのか、

「自由」の誤った用法で、人を不自由な状況に追い込むものに、どうあらがえるかを考えた。国民の支持を得つつも、暮らしを疲弊させたのは新自由主義だけではない。

「自由」の誤った用法で、人を不自由な状況に追い込むものに、どうあらがえるかを考えた。国民の支持を得つつも、暮らしを疲弊させたのは新自由主義だけではない。

「自由」の誤った用法で、人を不自由な状況に追い込むものに、どうあらがえるかを考えた。国民の支持を得つつも、暮らしを疲弊させたのは新自由主義だけではない。

「自由」の誤った用法で、人を不自由な状況に追い込むものに、どうあらがえるかを考えた。国民の支持を得つつも、暮らしを疲弊させたのは新自由主義だけではない。

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)

「健康」を確保する狡知 「人類と病」 (託摩佳代著)



ニッケイ俳壇

(1072)

小斎棹子 選

ヒエターテ 小村広江

芝に織る花友禅やさくら散る  
穏やかな冬となる日の一と目かな  
テラスから冬の白波飽かず見て

○実景が読者によくわかる鮮やかに  
詠んだ写生句です。青々と拡がる芝の  
上に桜がはらはらと散りまきさまに友禅模  
様に詠む艶々の感性の作品になりました  
様と。外出自粛のため毎年恒例となつて  
いた花見句会もなかつた吾々に優しく届  
けてくれた散り行く桜の姿です。今年の  
桜花の風情を伝えた身に入む秀品とし

サンパウロ 吉田しのぶ

はげまさる句友の力作冬籠る  
オンラインではじまる法用の移民の日  
昭和詩歌に追慕の涙夜の暖炉

○親しい句友の一句が心をとら得て  
話さないといふ励まされと詠つて  
近に暮らしている作者ならではの作品で  
す。句友とは佳きライバルそれが俳人の  
基本の姿ではないかと思うのです。季語  
「冬籠」が動かす佳句になりました。

サンパウロ 加賀吐句志

枯菊を焚けば日本が匂い来る  
人の世を照る日曇る日冬の雨  
子等の夢に余生託して冬銀河

サンパウロ 鈴木文字

祖国より今年も遠く冬ぬくし  
上々の出来栄え今日のおでん鍋  
きつと来る明日の幸せ日向ぼこ  
○かつてあれ程身近に有った祖国も年  
毎に離れて行き今では遠くにあることが  
日常になったと詠っているのです。才月  
が流れ去つた諸々の思いを「冬ぬくし」  
で表現され確かな一句になりました。祖  
国は昨年より今年なお遠くになつたと  
実相の心を詠んで才月が与えてくれる  
安らぎを巧みに表現し冬ぬくしが良く  
働きました。

サンパウロ 鹿島和江

川涸れて橋を渡らず近道す  
冬の日にソファーに座り俳句読む

冬の日やテレビはコロナのニュースのみ  
○水がたたえて流れていた川もすつかり  
涸れ果て、遠まわりする事もなく歩  
いて向こう岸に渡れる様になつたと詠つ  
た作品です。川底がまざまざと浮ぶ近  
道の姿です。

サンパウロ 太田英夫

今更と開き直つて着ふくれて  
買ひもせぬ毛布コートに手を触れて  
日向ぼこ妻の寝息に誘われて

○今を足るおもいで今更と開き直つて  
いる一句です。しかし御自分を愛しむ思  
いが強く感じられ共感できる作品にな  
りました。吾々を過ぎ去つた永い月日に  
対峙し個性のある作品。着膨れた自分  
を見詰めて詠つた堂々の作品です。

サンパウロ 湯田南山子

小春日や子守の童謡乳母車  
ストーブや子は風の子と言われたる  
子の肩が丸く張り出すちゃんちゃんこ

冬そらうび造花も混じえ生ける妻  
バスの中咳を堪えて涙ぐみ  
葉野菜をたつぷり入れしおじやかな

セザリオランジャ 井上人業

老木の力の限り梅咲けり  
冬肥せし木々に二言かけながら  
梅の香や散歩コース変へもして

サンパウロ 安中修

夜学終え急がぬはつの帰り道  
送られて朝顔の種もらいくる  
バルーンには夢も眠気もうばわれし

サンパウロ 武田知子

差入れのスープ湯気立つ今朝の卓  
卒寿とて小春の旅へ誘われし  
友垣や学びの庭も冬さざる

サンパウロ 香山和代

木香蘭五階のペランダ咲くを待つ  
聖僧の道とも呼ばれ天の川  
枝豆の山と積まれて良く売れて

サンパウロ 猪野みつえ

力瘤くつきり冬木の男振り  
三寒やフアペラ隣る富裕街  
睡まじきカップルに五月花競う

サンパウロ 岩崎るりか

朝日さす枯野のすずめ喧すし  
寒波来て土鍋をつつく夕餉かな  
吹き荒れる怖きコロナの冬厳し

サンパウロ 田尻瑞穂

秋風の吹きぬけて行く朝の路  
冬近し葉影に盛る鳥の声  
パンデミヤ・ガラス拭き上げ冬を待つ

サンパウロ 寺田雪恵

音のなき隣りの家や冬籠る  
立冬や南瓜のスープ湯気温くし  
水まけば足長蜂が水飲みに

サンパウロ 坂野不二子

コロナ禍やいがいと明るき友の声  
晩鐘のひびく街並時雨に  
黒々の目で物を言ふマスク美女

サンパウロ 森川玲子

寒菊の紅(くれなゐ) まとい友逝ける  
老いの顔隠れるマスク花模様  
指先で磨く米二杯根深汁

サンパウロ 佐々木友菜

寒い日にリアカーおしてサンマ売り  
風落葉口笛ふいて配達夫  
並木道落葉が案内尋ね人

サンパウロ 白石幸子

公園の休むひまなく落ち葉散る  
落葉して木々にささむ日差しかな  
寒い夜熱いお茶をと孫娘

サンパウロ 作野敏子

ぐち聞かぬ老のつき合い日向ぼこ  
庭落葉彩の良いは葉りにし  
冬の日や又口ずさむ子守唄

サンパウロ 岩木洋子

大きく出て登ると小さき冬の月  
寝そびれて演歌ききつつ毛糸あむ  
平凡な今日に感謝や冬の海

サンパウロ 笹谷蘭峯

神の旗砂れ土地無し去りし跡  
今年来手刈手搦神棚へ  
初霜に喜びはしゃぐ街の子等

サンパウロ 小斎棹子

信じてと吾れも歌いし冬のミサ  
死者並ぶ記念句集や移民の日

高齢化で子のケア重く

「助けて」封じられる言葉

【共同】年がらぬ親が障  
害のある子どもを介護し続  
ける「老障介護」が深刻  
化する中、広島県市町の  
リライター児玉真美さん  
(63)が高齢化する母  
親らの聞き取りを重ね、新  
著「私たちがどうにもし  
ることができない」(大月  
書店)をまとめた。老い  
て自分と向き合いつづの介  
護を担う親たちは、今、何  
を思うのか。自身も重い障  
害のある娘がいる児玉さん  
に聞いた。

老障介護の親に聞き取り

【共同】安倍晋三首相  
は15日のIT総合戦略  
本部などの会合で、新型  
コロナウイルス感染拡大  
で対応の遅れが露呈した  
デジタル推進のため  
「骨太方針」案で、この  
1年間でデジタル化に取  
り組む方針を表明した。  
制度と予算の両面で手当  
た。2000年に成立し  
たIT基本法見直しの議  
論を加速し、来年の通常  
国会への改正法案提出を  
目指して作業することも  
指示した。

被災文化財 九州で54件

【共同】記録的な豪雨  
に見舞われた九州各地の  
国や県が指定・登録する  
文化財のうち、少なくとも  
54件が浸水や土砂崩れ  
などの被害を受けたこと  
が14日までの各県へ  
の取材で分かった。他に  
民間所蔵の未指定の文化  
財も多数被災したとみら  
れ、行政などは実態把握  
を進めている。一方、事  
前対策には限界があり、  
専門家は「早期に復元作  
業に取りかかることが重  
要だ」と指摘する。

脱炭素実現へ200兆円超

【ワシントン共同】米  
大統領選の民主党候補  
バイデン前副大統領は  
14日、地球温暖化の  
原因となる温室効果ガ  
スの排出を大幅に削減  
し、持続可能な脱炭素社  
会を実現するため4年間  
で2兆ドル(約214兆  
円)をつぎ込む巨額の環  
境投資計画を発表した。  
2035年までに電力部  
門の二酸化炭素(CO2)  
排出をなくし、数百万人  
分の雇用創出にもつなげ  
る。

揺らぐ目玉事業、政府守勢

【共同】政府の観光支  
援事業「Go To」ト  
ラベル」を巡り、衆院予  
算委員会論戦が展開さ  
れた。東京都を中心に新  
型コロナウイルスの感染  
層の取り込みを狙う。左  
部テラウエア州で演説し  
たバイデン氏は「これは  
夢物語ではなく、すぐに  
取り組める実行可能な政

首相、ITに3年集中投資

【共同】安倍晋三首相  
は15日のIT総合戦略  
本部などの会合で、新型  
コロナウイルス感染拡大  
で対応の遅れが露呈した  
デジタル推進のため  
「骨太方針」案で、この  
1年間でデジタル化に取  
り組む方針を表明した。  
制度と予算の両面で手当  
た。2000年に成立し  
たIT基本法見直しの議  
論を加速し、来年の通常  
国会への改正法案提出を  
目指して作業することも  
指示した。

女性登用30% 先送り

【共同】政府が「202  
0年までに指導的地位に占  
める女性の割合を30%  
にする」との目標を断念  
した。この目標を断念し  
「できるだけ早期に(達成  
する)」との表記に変更す  
る。この表記は、閣議決  
議の取次で分かった。事実上  
の先送り、新たな達成時  
期は明記しない方向。現在

南米神宮

【共同】自動車交通全  
体で約1兆7千億円に  
上る巨額の予算を観光業  
者への直接支援などに振  
り向けるよう求める考え  
だ。劣勢を悟つてか、自  
民党からも慎重な意見が  
出た。首相に近い幹部  
は「やり方を工夫すれば  
いい」と感染予防対策の  
徹底を要求。別の幹部も  
「このまま進めれば「G  
O To」トラブル」と  
言われる」とこぼした。

投句送り先

SAOKO KOSAI  
Rua Itatiaia, 75  
CEP 04310-010  
Sao Paulo - SP







